

日本共産党

都議会 17→19議席へ前進

浦野さとみ20,106票で惜敗

ご支持・ご協力・ご声援に応え、公約実現に全力でがんばります

開票結果

	所属会派	候補者名	得票数	得票率
落	日本共産党	浦野さとみ	20,106	14.74%
当	都民ファーストの会	荒木ちはる	44,104	32.34%
当	公明党	高倉良生	24,647	18.07%
当	民進党	西沢けいた	23,874	17.50%
	自由民主党	川井しげお	22,535	16.52%
	幸福実現党	しらかし貴子	1,118	0.81%



7月3日 選挙結果を報告する浦野さとみさんと、中野区議団、植木こうじ前都議

今後は公約実現のために全力をつくす決意です。

一、浦野さとみ候補は7つの提案（国保料一人・年一万円の引き下げ、築地市場の現地再整備、税金の使い方をいのち平等・福祉充実の都政へ、認可保育園9万人分増設、若者が「学び、働き、暮らせる東京へ」、特養ホーム2万人分の増設、都営住宅2千戸の新規建設）を掲げてたたかいました。また、安倍内閣の森友・加計疑惑、共謀罪、9条改憲など政権私物化をゆるすなど訴えました。この選挙戦の中で、浦野候補の訴えは、これまでにはない共感の聲が寄せられ、連帯の輪が広がりました。

二、二〇一七年七月二日におこなわれた、東京都議会議員選挙で、日本共産党は現有十七議席を上回る十九議席を獲得し、前進・勝利しました。自民党は前回から大幅に減らし二十三議席となり、二〇〇九年の過去最低議席（三十八議席）を下回る大惨敗となりました。定数が四から三となった、中野選挙区では浦野さとみ候補が二〇、一〇六票（得票率一四・七四％）を獲得し第五位で惜敗しました。

二〇一七年 七月 二日 日本共産党中野地区委員会

都議会議員選挙の結果について